



NPO法人多文化共生リソースセンター東海

2014年度事業報告書

<目 次>

- | | |
|----------------------|---------|
| 1 平成 26 年度 事業報告 | ...p.2 |
| 2 平成 26 年度 会計報告・監査報告 | ...p.10 |
| 3 平成 27 年度 事業計画 | ...p.17 |
| 4 平成 27 年度 予算 | ...p.18 |

講師派遣

各地での多文化共生への基礎理解や、テーマ別に具体的な実践事例の紹介、今後の取組みについて考える場づくり等をサポートする。



【テーマ】

- ・多文化共生とは
- ・やさしい日本語
- ・災害時対応
- ・地域日本語教育



【実績】

- ・件数 61件
(内訳)
- 自治体 9件
- 国際交流協会 29件
- 学校 10件
- NPO/NGO 8件
- その他 5件



【参加者の声】

- ・「やさしい日本語」が必要なのは災害時だけではない。日頃から取り組みたい。
- ・具体的な情報やアイデアが参考になった。



土井佳彦



河村楓子

研修テーマとしては、「やさしい日本語」、「災害時対応」、「地域日本語教育」の3つが、ほぼ同数でした。次年度もこの3つを軸に、各地の課題解決をお手伝いできればと思います。(土井)

高校や大学でお話しさせていただく機会が増えてきました。“多文化共生”という言葉、身近にいる外国にルーツのある方々に関心を持っていただくなききっかけになっていたら嬉しく思います。(河村)

地域日本語教育 基盤整備支援事業

外国人県民が日本語を習得し、生活上の「言葉の壁」を乗り越えられるようになるための日本語教育環境を整備する（あいちモリコロ基金助成事業）



【概要】

- ・外国人インタビュー
- ・調査結果報告
- ・ボランティア研修会
- ・専用webサイト開設
- ・日本語白書発行
- ・先進事例調査



【成果・課題】

- ・2年間の調査結果をもとに、必要とされる研修会の開催や情報をまとめたwebサイト、日本語白書を発行
- ・今後も継続展開！



【研修参加者の声】

- ・専門家を招くことで、普段の活動では話題に上らないことも知ることができた。
- ・実践的でわかりやすく、質問にも丁寧に答えていただけて満足。



2年間にわたり、たくさんの方々にご協力いただいた調査や研修が、白書とウェブサイトという形にまとめました。ひとえに、皆様のお陰と心より感謝申し上げます。
しかし、ここからがスタートです。地域日本語教育に関する情報提供やご相談対応に精一杯お応えできるよう努めていきます！

土井佳彦

あいち 多文化映画祭2014

映画というツールを用いて、これまで「多文化共生」や「外国人」にあまり関心を持つことがなかった人たちが気軽に集まり、ともに考える機会を提供する。



【イベント】
・日時
2014年10月4日
・場所
名古屋都市センター
・参加者 58名
・上映作品 『HAFU』



【映画祭】
・日時
2014年11月1,2,3日
・場所
au Nagoya
・参加者 166名
・上映作品 6作品



【参加者の声】
・映画を通して新しい交流ができました。
・朝鮮学校の実態を初めて知ることができました。
・多文化共生を考えるきっかけになりました。



山本利彦

映画祭事業を通じて、愛知の多文化共生の状況を知ることができたこと、参加者の皆さんと一緒に映画を見て、多文化共生について話し合うことができたことを嬉しく思います。

そして何よりも、映画を通じて、これまで多文化共生にあまり関心をもっていなかった人たちを巻き始めたことが成果だと感じています。(山本)

四日市市日本語 学習支援事業

外国人市民の生活の安定と自立に向けて、日本語学習機会の提供や質の向上等、市内の関係者とともに日本語学習支援の仕組みづくりを行う。



【概要】

- ・期間
2014年6月～2015年3月
- ・地域、対象
四日市市内(6教室)
- ・内容
日本語レベルチェック
検討会議、ほか



【成果・課題】

- ・市内日本語教育関係者らと計7回の会議を重ね、現状や課題等を共有
- ・日本語レベルチェックシート2014を作成

四日市市
平成 26 年度日本語学習支援事業

目次

- 1 事業完了報告
- 2) ヨアメンバーハンケイ 会議録
1) 第1回 3) 第3回
2) 第2回 4) 第4回
- 3 日本語教育ネットワーク会議 会議録
1) 第1回 3) 第3回
2) 第2回
- 4) 日本語教育巡回記録
1) 多文化共生サロン 4) くすのき日
2) YIC 日本語サークル 5) 四日市日
3) viva あらーご 6) 日本語系
- V 日本語レベルチェックテスト (2014年度)
1) 聞く・話す (ヨールプレイ)
2) 読む・書く
3) 社会知識

平成27年3月
特定非営利活動法人 多文化共生ソースセンター

(第1回) よつひいち日本語レベルチェックテスト (聞く・話す) (2014年度)
ヨールプレイ 生活マナー (ゴミ出し)
①ゴミ出しの仕方を確認する (タイプ: 資料)
【参考】
あなたは、新しい家に引っ越ししたばかりで、この地区の方とのおしゃがいがかかるかもしれません。近所の人には、「誰ややきが?」「誰ややないが?」「貴様が!」のよう言葉がよく使われています。
(評議)

質問の タイプ	選択 肢	選択肢との関連性に応じた注意 点(複数可)	説明
質問の タイプ	3	□ヨリドとの関連性に応じた注意 点(複数可)	すみません、ゴミの出しが 教えていただきたいんで すが、
	5	□ヨリド・橋本ホールでの質問が できる	講やせるゴミは、何種類の 用意までに施してますか、
質問の タイプ	1	□複数レベル、または複数を兼 べた回答ができる	高田バッタ 用意まで
	6	□複数ができる	用意まで
質問の タイプ	2	□ヨリドの質問を十分に理解 できる	
	4	□ヨリドの質問を部分的に理解 する回答ができる	
質問の タイプ	8	□ヨリドの質問が相手に伝わる全 て	

Aulas de japonés

Adultos
De segunda-feira a sexta-feira
AM09:30-11:30
PM13:30-15:30
J' 8 à 8h e duração de cada mês
AM09:30-11:30
Data : come avvia 2014/09/01

Childres
Domingo das 9
sexta-feira
PM09:30-11:30
Data : 2014/09/01

【次年度への提案】

- ・地域日本語教育コーディネーターの養成・配置
- ・日本語ボランティア養成講座の再開
- ・教室への行政情報提供の充実、ほか



どの日本語ボランティア教室も熱意を持ち、学習者に献身的に向き合っていることがわかりました。しかし、本事業を遂行するにあたり、四日市市と日本語ボランティア教室との関係(委託・補助等)や、受講者や運営の形態が様々であることが、教室間の連携を考える際の大きなポイントだと感じました。(岸)

岸 晴苗

学習において特別な配慮の必要な外国につながる子どものための研修会

外国につながる子どもを支援する方々(教職員、NPOスタッフ等)の、子どもの特性に応じた指導スキルの向上。



【概要】

第1回 指導につなげるためのアセスメント

講師:岡谷 絵美氏(小牧市学校カウンセラー)

第2回 グループワークを通じて子どもの気持ち・感覚に気づく

講師:中久木 俊之氏(NPO法人子ども支援室カシオペア)

第3回 ①子どもの特徴に合わせた配慮の仕方

講師:清長豊氏(発達障がい療育トレーナー・アドバイザー)

②電子教材作成ツール“Finger Board”を体験してみよう

講師:都築 鉄平氏(Seminosis株式会社)

【成果・課題】

・参加者の満足度が高く、「意義のある研修会であるので、より多くの人の参加を呼びかけてほしい」との声があった。

・全回を通して、参加者数が定員に満たなかった。広報の仕方や研修会の時期、開催地域等を再考する必要がある。



【参加者の声】

・迷いながらの支援でしたが、具体的な対応の仕方をいろいろと教えていただいたので、現場で活かしたいと思います。

・診断名で見るのではなく、困ったところを支援し、「ほめられる」体験をつませることが大切というご指摘は大切だと感じました。

・教育関係者のみならず、子育て中の親にも十分理解してもらう機会をつくるべきだと思います。



企画・広報の遅れにより参加者を多く集めることはできませんでしたが、学校関係者、NPO等で学習支援に携わる方など、子どもの支援を行う様々な立場の方に参加していただけたことは成果の一つです。また研修会を通じて、参加者間のつながりの場ができ、今後の情報交換のきっかけになったことは副次的効果でした。次年度以降も継続して研修会を実施していきます。

河村 横子

外国人にルーツのある子どもの 発達障害に関する調査事業

外国人の子どもの発達障がいを早期発見し、個別のサポートにつなげるための不足点を明らかにする。



【概要】

- ・調査期間
2015年7～9月
- ・調査対象
教育委員会、ほか
- ・回収数
28/109件

図1.
就学時健診における
要綱・規定の有無



【成果・課題】

- ・「外国人の子どもと発達障がい」という課題について、社会に発信する機会となった
- ・アンケートの回収率が上がりず、課題の残る調査結果となった



【今後の展開】

- ・継続調査を実施
- ・関係者のネットワークづくりを通じて、ノウハウを地域社会全体で共有できる仕組みづくりに取り組む



本事業を実施するにあたり、アンケートおよびヒアリング調査にご回答くださった方、アドバイザーやボランティアとして事業に参画してくださった方、調査および白書に専門的な立場から助言をくださった方と、多くの方にご協力をいただきました。皆さまのご協力のもと、調査の第一歩を踏み出せたことに大変感謝しています。

河村 槟子

情報発信

多文化共生に関する情報を不特定多数の人に発信し、日常における多文化共生の認知度・理解度を高める。

多文化共生リソースセンター東海
非営利団体

お問い合わせ シェア ⋮

特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海
国籍や文化に関係なく、みんなが安心して楽しく暮らせる社会にしたい

ホーム 活動実績 成果物等 講師派遣 会報誌 メディア サポーター募集 ブログ facebook お問い合わせ

団体概要

団体名 特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海

英語表記 Resource Center for Multicultural Community Tokai

設立日 2009年10月8日

NPO法人登録 (名古屋市認証) 2009年9月24日 (認証番号: 1381)

活動目的 日本に居住する外国人及び日本人に対して、多文化共生社会の実現に向けた活動の促進に関する事業を行い、在住外国人と日本人、また在住外国人同士、日本人同士の連携・協働・共生による問題の改善や解決を図ることで、多文化共生社会の実現に寄与すること。

事業内容

1. 多文化共生理解促進事業
2. 外国人・住民の社会参画促進事業
3. 多文化共生社会づくりに関する情報及び人材のネットワーク構築事業
4. 「外国人つながる子ども」の健全世界に関する事業
5. その他、上記の目的達成に必要な事業

役員 (2014年6月1日現在)

代表理事 土井佳彦
副代表理事 河村楨子
理事 大島ヴィオルジニア・ユミ
理事 河村八千子
理事 関戸真緒子
理事 因田太郎
監事 市原美

* 年次報告書

NEW【HP開設】

- ・開設日
2015年1月4日
- ・ページビュー
6,200pv
- ・お問い合わせ
7件

【ニュースレター】

- ・発行 第12,13号
- ・部数 各600部
- 【facebookページ】
- ・投稿数 件
- ・いいね！
- 【ブログ】
- ・投稿数 18件

(特活)多文化共生リソースセンター東海 ニュースレター

たぶんか便り

名古屋市営地下鉄 東山線「城郷」駅下車 東へ徒歩3分
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル4階
TEL:052-228-8235 FAX:052-228-8236
Email: info@rscf-tky.org

* アクセス

名古屋市営地下鉄 東山線「城郷」駅下車 東へ徒歩3分
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル
TEL:052-228-8235 FAX:052-228-8236
Email: info@rscf-tky.org

日本ユーラシア福音連盟連合会
もう、近くで違いはない。ユーラシアに目をむけよう!
石井福穂さん
ハーフは自慢できること~白髪のハーフに生まれて~
2013年度後半 事業報告(2013年12月~2014年5月)

(特活)多文化共生リソースセンター東海 ニュースレター

たぶんか便り

すべての人が楽しく暮らせる社会を目指して
NPO法人東海トライエフ
自分の人生、やりたいことをやって頑張りたい
平成26年度 事業報告(平成25年10月~平成26年5月)



河村楨子



土井佳彦

ニュースレターは年3回発行予定のところ、昨年度に続いて年2回にとどまってしまったことをお詫び申し上げます。次年度はメンバーの増員及び体制変更を行い、年3回発行に向けて取り組みます。(河村)
facebookページを通じて、多くの方に多文化共生情報をご覧いただけている一方で、ブログを通じた団体活動状況の発信が不十分でした。
次年度は週1回程度の更新を目指します。(土井)

その他の取組み

他団体との協働事業を通じて、多文化共生の意識向上や新たなネットワークづくり等に取り組む。



【主催・共催イベント】

- ・多文化共生シンポジウム(2/14)
主催 NPO法人シェイクハズ
- ・多文化共生推進ワークショップinなごや(5/19)
共催 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会
- ・理科教師による旅トークイベント(5/24)
共催 株式会社ランダムネス

【参加事業】

- ・多様な社会における住民保護と防災(6/12,,13)
主催 欧州評議会
- ・地域日本語教育コーディネーター研修
主催 文化庁



【翻訳協力】

- ・豊田市「とよた緊急メール」やさしい日本語版
- ・名古屋市「名古屋市総合計画2018」外国語版



【参加者の声】

- ・自分たちがう立場の人のことを理解するきっかけになりました。
- ・社会で活躍する外国人を育成するという視点が新鮮でした。



雑色啓晴 氏



時光 氏

教育関係者を中心に様々な人達にお集まりいただきました。質問時間はもちろん、交流会を通して多様な意見を聞くことができ、お互いに充実した時間を過ごすことが出来たと思います。ありがとうございました。(雑色さん) 学識者の他、名古屋で起業する方、地域活動をしている方など多くの外国人の方が登壇され、日本社会にたくさんのメッセージ送っていただきました。今後、全国各地でワークショップが開催されます。ご注目ください。(時さん) ⁹

決 算 報 告 書

第 6 期

自 2014年 6月 1日

至 2015年 5月31日

NPO法人多文化共生リソースセンター東海

名古屋市中区新栄町2-3

YWCAビル6階

活動計算書

[税込] (単位 : 円)

NPO法人多文化共生リソースセンター東海

自 2014年 6月 1日 至 2015年 5月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
団体正会員受取会費	20,000		
個人正会員受取会費	45,000		
賛助会員受取会費	42,000		107,000
【受取寄付金】			
受取寄付金			564,494
【受取助成金等】			
受取助成金			4,336,272
【事業収益】			
事業 収益	2,613,234		
受託事業収益	2,930,814		5,544,048
【その他収益】			
受取 利息	25		
雑 収 益	98,208		98,233
経常収益 計			10,650,047
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当	2,943,329		
通 勤 費	267,839		
法定福利費	255,076		
人件費計	3,466,244		
(その他経費)			
諸 謝 金	3,339,920		
印刷製本費	159,545		
旅費交通費	1,298,893		
通信運搬費	211,775		
消耗品 費	149,006		
修 繕 費	5,827		
水道光熱費	65,128		
地代 家賃	363,012		
賃 借 料	241,260		
接待交際費	3,669		
保 険 料	3,600		
諸 会 費	19,620		
租税 公課	187,291		
研 修 費	17,658		
支払手数料	70,425		
管理 諸費	296,652		
支払 利息	21,793		
その他経費計	6,455,074		
事業費 計			9,921,318

活動計算書

NPO法人多文化共生リソースセンター東海

[税込] (単位 : 円)

自 2014年 6月 1日 至 2015年 5月31日

【管理費】			
(人件費)			
給料 手当	53,096		
通 勤 費	7,476		
法定福利費	7,353		
人件費計	67,925		
(その他経費)			
印刷製本費	111		
旅費交通費	276		
通信運搬費	2,577		
消耗品 費	813		
修 繕 費	113		
水道光熱費	1,265		
地代 家賃	6,996		
賃 借 料	2,000		
接待交際費	71		
諸 会 費	380		
租税 公課	59		
研 修 費	342		
支払手数料	359		
管理 諸費	5,748		
支払 利息	420		
その他経費計	21,530		
管理費 計		89,455	
経常費用 計			10,010,773
当期経常増減額			639,274
【経常外収益】			0
経常外収益 計			
【経常外費用】			
過年度損益修正損		33,223	
経常外費用 計			33,223
税引前当期正味財産増減額			606,051
法人税、住民税及び事業税			68,504
当期正味財産増減額			537,547
前期繰越正味財産額			△ 899,553
次期繰越正味財産額			△ 362,006

貸 借 対 照 表

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
全事業所

【税込】(単位:円)
2015年 5月31日 現在

勘定科目	金額	
《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現 金	188,975	
普通 預金	3,100,114	
現金・預金 計	3,289,089	
(売上債権)		
未 収 金	92,500	
売上債権 計	92,500	
(その他流動資産)		
前払 費用	30,834	
その他流動資産 計	30,834	
流動資産合計	3,412,423	
【固定資産】		
(投資その他の資産)		
敷 金	171,300	
投資その他の資産 計	171,300	
固定資産合計	171,300	
資産の部 合計	3,583,723	
《負債の部》		
【流動負債】		
未 払 金	339,176	
前 受 金	400,000	
短期借入金	50,000	
預 り 金	9,453	
未払消費税	183,100	
流動負債 計	981,729	
【固定負債】		
長期借入金	2,964,000	
固定負債 計	2,964,000	
負債の部 合計	3,945,729	
《正味財産の部》		
【正味財産】		
前期繰越正味財産額	△ 899,553	
当期正味財産増減額	537,547	
正味財産 計	△ 362,006	
正味財産の部 合計	△ 362,006	
負債・正味財産合計	3,583,723	

財務諸表の注記

NPO法人多文化共生リソースセンター東海

2015年 5月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日～2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

〔税込〕(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
あいちモリコロ基金	0	3,681,272	3,681,272	0	
真如苑	0	195,000	195,000	0	
名古屋まちづくり公社	0	260,000	260,000	0	
あいちコミュニティ財団	0	100,000	100,000	0	
愛知県国際交流協会	0	100,000	100,000	0	
公益推進協会	0	0	0	0	次年度助成金40万円を前受金に計上しています。
合計	0	4,336,272	4,336,272	0	

【借入金の増減内訳】

〔税込〕(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	305,000	0	255,000	50,000
長期借入金	676,000	3,000,000	712,000	2,964,000
合計	981,000	3,000,000	967,000	3,014,000

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

〔税込〕(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	564,494	235,894
活動計算書計	564,494	235,894
(貸借対照表)		
短期借入金	50,000	50,000
短期借入金計	50,000	50,000

【事業別損益の状況】

勘定科目	多文化共生 理解促進	外国人の 社会参画	子どもの 健全育成	その他	事業部門計	管理	合 計
【経常収益】							
【受取会費】							
団体正会員受取会費	0	0	0	0	0	20,000	20,000
個人正会員受取会費	0	0	0	0	0	45,000	45,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	42,000	42,000
受取会費 計	0	0	0	0	0	107,000	107,000
【受取寄付金】							
受取寄付金	557,064	0	0	0	557,064	7,430	564,494
受取寄付金 計	557,064	0	0	0	557,064	7,430	564,494
【受取助成金等】							
受取助成金	3,941,272	0	395,000	0	4,336,272	0	4,336,272
受取助成金等 計	3,941,272	0	395,000	0	4,336,272	0	4,336,272
【事業収益】							
事業 収益	2,552,534	0	60,700	0	2,613,234	0	2,613,234
受託事業収益	0	0	0	2,930,814	2,930,814	0	2,930,814
事業収益 計	2,552,534	0	60,700	2,930,814	5,544,048	0	5,544,048
【その他収益】							
受取 利息	0	0	0	0	0	25	25
雑 収 益	21,744	0	0	0	21,744	76,464	98,208
その他収益 計	21,744	0	0	0	21,744	76,489	98,233
経常収益 計	7,072,614	0	455,700	2,930,814	10,459,128	190,919	10,650,047
【経常費用】							
(人件費)							
給料 手当	1,896,421	0	156,890	890,018	2,943,329	53,096	2,996,425
通 勤 費	133,794	0	8,014	126,031	267,839	7,476	275,315
法定福利費	131,476	0	7,868	115,732	255,076	7,353	262,429
人件費計	2,161,691	0	172,772	1,131,781	3,466,244	67,925	3,534,169
(その他経費)							
諸 謝 金	2,513,920	0	156,000	670,000	3,339,920	0	3,339,920
印刷製本費	143,614	10	954	14,967	159,545	111	159,656
旅費交通費	996,234	1,865	55,569	245,225	1,298,893	276	1,299,169
通信運搬費	111,034	0	35,931	64,810	211,775	2,577	214,352
消耗品 費	75,526	14,129	20,755	38,596	149,006	813	149,819
修 繕 費	3,945	0	249	1,633	5,827	113	5,940
水道光熱費	44,082	0	2,786	18,260	65,128	1,265	66,393
地代家賃	245,700	0	15,552	101,760	363,012	6,996	370,008
賃 借 料	192,460	0	18,160	30,640	241,260	2,000	243,260
接待交際費	2,483	0	158	1,028	3,669	71	3,740
保 険 料	3,600	0	0	0	3,600	0	3,600
諸会費	13,280	0	840	5,500	19,620	380	20,000
租税 公課	89,914		2,141	95,236	187,291	59	187,350
研 修 費	11,952	0	756	4,950	17,658	342	18,000
支払手数料	57,632	0	1,831	10,962	70,425	359	70,784
管理諸費	200,784	0	12,708	83,160	296,652	5,748	302,400
支払利息	14,750	0	935	6,108	21,793	420	22,213
その他経費計	4,720,910	16,004	325,325	1,392,835	6,455,074	21,530	6,476,604
経常費用 計	6,882,601	16,004	498,097	2,524,616	9,921,318	89,455	10,010,773
当期経常増減額	190,013	-16,004	-42,397	406,198	537,810	101,464	639,274

財産目録

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
全事業所

[税込] (単位 : 円)
2015年 5月31日 現在

勘定科目	金額	
《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現 金	188,975	
普通 預金	3,100,114	
三菱東京UFJ	(3,100,093)	
三菱東京UFJ (ヘルプライン)	(21)	
現金・預金 計	3,289,089	
(売上債権)		
未 収 金	92,500	
売上債権 計	92,500	
(その他流動資産)		
前払 費用	30,834	
その他流動資産 計	30,834	
流動資産合計	3,412,423	
【固定資産】		
(投資その他の資産)		
敷 金	171,300	
投資その他の資産 計	171,300	
固定資産合計	171,300	
資産の部 合計	3,583,723	
《負債の部》		
【流動負債】		
未 払 金	339,176	
前 受 金	400,000	
短期借入金	50,000	
預 り 金	9,453	
源泉所得税 (報酬)	(9,453)	
未払消費税	183,100	
流動負債 計	981,729	
【固定負債】		
長期借入金	2,964,000	
固定負債 計	2,964,000	
負債の部 合計	3,945,729	
正味財産	△ 362,006	

2015年度 事業計画

1. 多文化共生理解促進事業



- 1) **あいち多文化映画祭2015(夢屋基金助成事業)**
映画を通じて、若者世代への多文化共生への理解・関心を広める。
- 2) **理科教師による旅トークイベント NEW**
教師志望の学生や現役教師を対象に教育現場の多様性を考える。
- 3) **講師派遣**
多文化共生に関する研修会やセミナー等に講師を派遣。

2. 外国人住民の社会参画促進事業



- 1) **「あいち日本語学習支援プラットフォーム」構築プロジェクト (文化庁委託事業) NEW**
県内の地域日本語教育に関する課題の洗い出しと解決策の検討、子育て世代を対象とした日本語教室の開催等。
- 2) **平成27年度四日市日本語学習支援事業(委託)**
独自の日本語能力レベルチェックツールの開発や、学習者増に向けた教室案内ツールの作成等、日本語学習支援の仕組みづくり。
- 3) **外国人コミュニティサポート事業**
外国人主体のNPOに対する運営や各種申請相談対応。
- 4) **留学生総合サポート事業 NEW**
留学生の生活相談や就職活動などを、他団体と協働でサポート。

3. 多文化共生社会づくりに関する情報及び人材のネットワーク構築事業



- 1) **ニュースレター『たぶんか便り』発行**
14,15,16号を全頁カラーで！
- 2) **facebookページによる多文化情報発信**
多文化共生に関するニュースや行政情報、イベント案内等を配信。

4. 「外国につながる子ども」の健全育成に関する事業



- 1) **外国にルーツを持つ子どもの発達障害に関する支援体制構築事業(自治体国際化協会助成事業)**
障がいを抱える外国にルーツのある子どもに関する調査や検討会議、支援者を対象としたスキルアップ研修等を実施。

5. その他、上記の目的達成に必要な事業

- 1) 多言語コーディネート、2) 先進事例視察コーディネート、3) 寄付促進プロジェクト

活動予算書

NPO法人多文化共生リソースセンター東海

[税込] (単位 : 円)

自 2015年 6月 1日 至 2016年 5月31日

科 目	今年度予算(B)	予算備考
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	150,000	5,000円×30人
賛助会員受取会費	90,000	3,000円×30人
団体会員会費収益	80,000	20,000円×4団体
2. 受取寄付金		
受取寄付金	400,000	事業による寄付を含む
3. 受取助成金等		
受取助成金	400,000	夢屋基金
4. 事業収益		
事業 収益	7,377,865	講師派遣、委託事業、自主事業等
5. その他収益		
その他収益	0	
受取利息	21	
経常収益 計	<u>8,497,886</u>	
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料 手当	1,878,960	職員、アルバイト給与
法定福利費		
通 勤 費		
人件費 計	<u>1,878,960</u>	
(2) その他経費		
通 信 費	13,480	インターネット、電話代、郵送費
業務委託費		
諸 謝 金	2,164,600	外部講師謝金等
旅費交通費	516,720	職員、アルバイト交通費
会 議 費	23,550	お茶代等
地代 家賃		
賃 借 料	574,000	映画上映料、会場代等
消耗品 費	203,610	文具、インク代等
水光熱 費		
印刷製本費	169,500	
租税 公課	180,000	消費税等
保 険 料	10,000	イベント保険
支払手数料	35,000	
広告宣伝費		
雜 費	10,000	
その他経費 計	<u>3,900,460</u>	
事業費 計	<u>5,779,420</u>	
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料 手当	490,000	職員給与
通 勤 費	180,000	職員通勤費
法定福利費	250,000	職員社会保険代等
福利厚生費		
人件費 計	<u>920,000</u>	
(2) その他経費		

活動予算書

NPO法人多文化共生リソースセンター東海

[税込] (単位:円)

自 2015年 6月 1日 至 2016年 5月31日

通信費	180,000	電話代、PC通信代 (15,000円／月×12ヶ月)
水道光熱費	72,000	YWCAビル12ヶ月分 (6,000円／月×12ヶ月)
旅費交通費	10,000	
会議費		
事務用消耗品費	10,000	
修繕費		
地代 家賃	370,008	YWCAビル12ヶ月分 (30,834円／月×12ヶ月)
諸会費	55,000	
租税 公課	70,000	法人税、印紙代等
支払手数料	5,000	
管理 諸費	278,200	税理士報酬
支払 利息	45,661	返済表より
雑 費		
その他経費 計	1,095,869	
管理費 計	2,015,869	
経常費用 計	7,795,289	
当期経常増減額	702,597	

※他に、長期借入金返済680,000円あり